

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名：生殖補助医療の保険診療化に伴う黄体ホルモン補充プロトコールの変更が臨床成績に及ぼす影響

研究責任者：俵史子

研究目的と意義： 保険診療後の黄体ホルモン補充プロトコールの変更が臨床成績に影響を及ぼす影響を検討

研究方法： 患者背景、治療内容の違いを考慮した臨床妊娠率と流産率の比較

対象となる患者様： 保険適応前（2016年4月-2022年3月）に黄体ホルモン補充としてプロゲステロン（経口投与）とプロゲステロン（経膈投与）を併用した良好胚盤胞1個移植を行った3225症例と保険適応後（2022年4月-2024年2月）に経口投与か経膈投与のどちらか一方を使用した779症例の患者様

発表学会（日時）： 第42回日本受精着床学会総会・学術講演会（2024年8月22日、23日）

個人情報取り扱い： 本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2024年7月22日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上